

能登 いまい農場だより 4月号

お買い上げ頂き、ありがとうございます。

春の訪れ、桜の開花のたよりがテレビを通して聞こえるようになりました。能登は、まだまだ寒い風が吹いており、桜の開花はもう少し先になりそうです。

皆様いかがお過ごしですか？

■ビニールハウスが完成

3月中旬頃から建設していたビニールハウスがようやく完成しました。幅6メートル×長さ50メートルのハウスが2棟です。建築の大工さんと同じように、アーチ部分、直管部分に墨付けの代わりにマジックで印を付け、(地下に埋める部分、直管が交わる部分など)、電気ドリルで地面に穴を開け、そこにアーチを立て、直管を通して、ジョイントにくさびを打ち込み、組んでいきます。



■石川県による特別栽培農産物の認証制度

石川県がようやく重い腰を上げ、特別栽培農産物の認証制度を29年の農産物から始めることになりました。特別栽培農産物とは、化学肥料を50%以上削減(チッソ成分で)し、なおかつ、化学合成農薬の使用を県標準に比べ50%以上削減(県によって指標が若干異なる)したものをいいます。

特別栽培農産物は平成4年から国のガイドラインが決まっており、県によっては、すでに、認証制度を作っている県もあります。私達農家も、県内の農家同士で勉強会を立ち上げています。当農場が参加している「かがのと有機特栽米の会」もその一つで、すでに23年以上も前から活動しています。なにをいまさらと、いう感じなのですが、百貨店等競争の激しい場所では、行政の認証が有るものと、無いものでは当然印象が違い、認証のあるものが断然有利です。

当農場でも、石川県の認証制度に当然申請したいと思っています。お米に関しては、この秋の収穫後の米から摘要になります。当農場は今までも、極力 安心、安全にこだわり、できるだけ、有機肥料を使い栽培してきました。認証制度には参加するつもりですが、特段変わったことをするわけでないので、今まで通りです。ただ、行政の手続きが若干面倒になるかなくらいです。特別栽培農産物のコシヒカリに関しては、今年度は、100%有機を目指していくつもりです。

■苗作り

浸種し、今週中に播種したいと思っています。田んぼのあちこちからトラクターの耕起の音が聞こえるようになりました。当農場でも、あぜ塗りをほぼ終え、熔燐散布、耕起等忙しくなってきました。